「ぽっぴいフェスティバル2025」企画・運営等業務 公募型プロポーザル提案説明書

1 業務名

「ぽっぴいフェスティバル 2025」企画・運営等業務

2 業務の目的

北区の歴史や伝統文化、地域の魅力などに触れる機会の創出や情報発信、地域資源の価値や地域アイデンティティ（北区の一員であるという意識）の向上を図ることを目的とする。

3 履行期間

契約締結日から令和7年12月26日（金）まで

4 予算規模（契約限度額）

4,000,000円（消費税及び地方消費税を含む）を契約限度額とする。

5 業務内容

別紙「業務仕様書」のとおり。なお、仕様書の内容は現時点での予定であり、契約候補者との協議の中で変更する場合がある。

6 参加資格

参加者は、次の要件をすべて満たすこと。また、下表に定める必要書面を申込書と同時に提出を行うこと。ただし、札幌市競争入札参加資格者名簿に登録されている場合は、提出を省略できる。

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であり、かつその者を代理人、支配人、その他の使用人として使用する者でないこと。
- (2) 会社更生法による更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法による再生手続開始の申立てがなされている者（手続開始の決定後の者は除く。）等経営状態が著しく不健全でないこと。
- (3) 当市において、入札等への参加停止措置を受けている期間中でないこと。
- (4) 事業協同組合等の組合が参加する場合は、当該組合等の構成員が、構成員単独での参加を希望していないこと。
- (5) 市区町村税、消費税・地方消費税を滞納している者でないこと。
- (6) 札幌市暴力団の排除の推進に関する条例（平成25年条例第6号）第2条第2項に規定する暴力団員又は第7条第1項に規定する暴力団関係事業者その他の反社会的団体である者又はそれらの構成員が行う活動への関与が認められる者でないこと。

※ 複数者が協力して参加する場合、構成員すべてが(1)～(6)を満たす必要がある。また、契約の相手方は代表者とし、他の構成員は協力者となる。

<札幌市の競争入札資格者名簿に登録されていないものが提出する書面>

※ 札幌市競争入札参加資格者名簿に登録されている場合は、提出を省略できる。

提出書面	備考
ア 申出書	(様式3)
イ 登記事項証明書	※登記は現在事項証明または全部事項証明(写し可) ※参加申込書の提出日から3か月前の日以降に発行されたもの
ウ 財務諸表(直前2期分)	貸借対照表、損益計算書 ※設立直後で直前1期分の決算しか終わっていない場合は直前1期分
エ 納税証明書 (市区町村税)	※本店(契約権限を委任する場合は受任先)の所在地の市区町村が発行するもの(写し可) ※参加申込書の提出日から3か月前の日以降に発行されたもの
オ 納税証明書	(消費税・地方消費税) ※未納がない旨の証明書(その3の3)(写し可) ※参加申込書の提出日から3か月前の日以降に発行されたもの

7 企画競争実施に係るスケジュール

事項	期限
企画提案の公募開始	令和7年5月7日(水)
質問受付締切	令和7年5月12日(月) 17時必着
参加申込書の提出期限	令和7年5月19日(月) 17時必着
企画提案書の提出期限	令和7年5月21日(水) 12時必着
実施委員会による審査の実施	令和7年5月27日(火) 【予定】
提案事業者への選定結果の通知	令和7年6月初旬 【予定】
契約締結	令和7年6月中旬 【予定】

8 提出書類及び提出方法

(1) 参加申込書（様式1） 1部

ア 提出期限

令和7年5月19日（月）17時00分まで

- ※ 上記6「参加資格」に記載の「札幌市の競争入札資格者名簿に登録されていないものが提出する書面」の提出が必要な場合、参加申込書と同時に提出を行うこと。

イ 提出方法

下記17「問い合わせ先」あて電子メール、郵送又は持参

- ※ 郵送の場合は、送付後に到達を確認すること。
- ※ 直接提出する場合は、平日の9時00分～17時00分までに持参すること。

(2) 企画提案書及び積算書 正本：1部、審査用：10部

ア 提出期限

令和7年5月21日（水）12時00分まで

イ 提出方法

下記17「問い合わせ先」あて郵送又は持参

- ※ 郵送の場合は、送付後に到達を確認すること。
- ※ 直接提出する場合は、平日の9時00分～17時00分に持参すること。

ウ その他

- (ア) 様式は自由とするが、A4・両面印刷とし、表紙には上記1の業務名を記載すること。
- (イ) 正本には、表紙に提案者の団体名称、担当部門、責任者を明示すること。
- (ウ) 審査用には、審査の公平公正を期するため、表紙及び企画提案書内に、会社名及び会社名を類推できる表現や氏名を一切入れず、別の表現や伏字等で記載すること。
- (エ) 積算書は具体的な積算内訳がわかるように記載すること。なお、本積算額は企画書が選定された契約候補者との契約額を確定するものではない。

(3) 上記(2)の電子データ 1部

9 質問の受付及び回答

企画提案を行うにあたり質問がある場合は、質問受付期限内に所定の書面（様式2）に質問の要旨を簡潔に記入し、電子メールで送信すること。また、電子メール以外での質問は受け付けない。

(1) 質問受付期限

令和7年5月12日（月）17時00分まで

(2) 質問に対する回答

担当課は、質問を受けた場合は質問者に対し随時回答するとともに、企画提案を募集するうえで広く周知すべきと判断されるものは、内容を札幌市ホームページで

公表する。

- (3) 送付先電子メールアドレス

kita.chousei@city.sapporo.jp

※ メールタイトルは『(団体名)「ぽっぴいフェスティバル 2025」企画・運営等業務質問書』とすること。

10 企画提案を求める項目

業務仕様書を確認の上、以下の項目を盛り込み提案すること。

- (1) 業務仕様書「5 業務内容」(2)及び(8)の実施に係る企画

※ 実際に実施する内容は、提案内容をもとに、選定された契約候補者と協議の上、決定する。

- (2) 会場レイアウト

- (3) 実施体制及び実施スケジュール

ア 業務体制（人員体制を含む。但し、必ずしも氏名を明示する必要はない。）並びに業務の総括責任者等を示すこと。

イ 提案者及び業務体制を構成する事業者の会社概要並びにこれまでの類似業務の実施実績を示すこと。

ウ 準備及び効果測定を含めた業務スケジュールを示すこと。

- (4) 独自提案事項

当該業務を実施するにあたり、提案者が上記以外の事柄で必要・効果的と考える事柄があれば提案すること。

11 契約候補者の選定方法

本市関係部局の職員等からなる『「ぽっぴいフェスティバル 2025」企画・運営等業務公募型企画競争実施委員会』の審査において、下記により総合的に審査し、最も優れた企画提案者を選定する。

- (1) 参加資格の審査及び結果通知

「6 参加資格」に基づき審査を行い、参加団体に通知する。

- (2) 評価項目及び評価基準書

別添のとおり

- (3) 審査

本市が設置する実施委員会で別に期日を定め、企画提案者（一次審査を実施した場合は一次審査を通過した企画提案者）によるプレゼンテーション及び評価委員からのヒアリングを行う。

ア 提出書類及びヒアリングに基づき、別添「評価項目及び評価基準表」により総合的に審査し、実施委員会が定める最低基準点（総合得点の6割）を超え、合計得点の最も高かった者を契約候補者とする。また、提案者が1者であった場合、最低基準点を超えたときは、契約候補者として選定する。

イ 出席者は総括責任者を含む最大3名までとする。

ウ ヒアリングは1企画提案者あたり約25分（提案説明15分、質疑応答10分）を想定し、個別に行う。

エ 実施委員会による採点が同点の場合、委員全員の協議により契約候補者を選定する。

オ 選定の結果は、企画提案者全員に対して文書により通知する。選定の結果に対する質問については、原則として文書にて提出すること。

(4) 委託相手方の選定及び契約について

契約は、選定された契約候補者と担当課の間で実際の業務内容や詳細を協議のうえ締結する。

この協議の中で企画提案内容の一部を変更する可能性があり、企画書の内容が実際の業務内容ではないことに留意すること。また、契約候補者が「6 参加資格」のいずれかに該当しないこととなった場合、契約を締結しないことがある。契約候補者との交渉が不調に終わった場合、実施委員会において次点とされた者と交渉する場合がある。

(5) その他

提案者の数によっては、一次審査（書類選考）を行う場合がある。

12 参加資格の喪失

本プロポーザルにおいて、企画提案者が参加資格を有することを確認したときから審査が確定するまで（契約候補者にあっては契約を締結するまで）の間に、次のいずれかに該当したときは、提出された企画提案に関する評価は行わず、又は、契約候補者としての選定を取り消すこととなる。

(1) 参加資格を満たしていないことが判明し、又は、満たさないこととなったとき。

(2) 提案書類に重大な不備や虚偽の記載をしたことが判明したとき。

(3) 不正な利益を図る目的で実施委員会の委員等と接触し、又は、利害関係を有することとなったとき。

13 失格事項

以下のいずれかに該当したものは失格とする。

(1) 提出書類の提出期間、提出場所、提出方法、記載方法等が、本企画提案書及び各様式にて定めた内容に適合しなかった者。

(2) 審査の公平性を害する行為をおこなった者。

(3) その他、本実施要領等に定める手続き、方法等を順守しない者。

14 参加資格等についての申立て

本プロポーザルにおいて参加資格を満たさない又は満たさないこととなった等の通知を受けた日の翌日から起算して10日（札幌市の休日を定める条例で規定する休日を

除く。) 以内にその理由等について書面により求めることができる。

15 評価についての申立て

企画提案者は自らの評価に疑義があるときは、選定結果に係る通知を受けた日の翌日から起算して3日（札幌市の休日を定める条例で規定する休日を除く。）以内に、自らの評価について書面により疑義の申立てを行うことができる。

16 企画提案の著作権等に関する事項

- (1) 企画提案の著作権は各提案者に帰属する。
- (2) 本市が本件プロポーザルの実施に必要と認めるときは、企画案を本市が利用（必要な改変を含む）することを許諾するものとする。この場合は、あらかじめ提案者に通知するものとする。
- (3) 提案者は、本市に対し、提案者が企画提案を創作したこと及び第三者の著作権、著作人格権及びその他特許権、商標権を含むいかなる知的財産権を侵害するものではないことを保証するものとする。
- (4) 企画提案の利用について、第三者から権利侵害の訴えその他の紛争が生じた時は、提案者は、自己の費用及び責任においてこれを解決するものとし、かつ、本市に何らかの損害を与えたときは、その損害を賠償するものとする。
- (5) 提出された企画提案書類は、札幌市情報公開条例（平成11年条例第41号）に基づき公開請求があったときは、同条例の定めるところにより公開する場合がある。

17 その他留意事項

- (1) 企画提案に係る一切の経費については、提案者の負担とする。
- (2) 本業務は個人情報を取扱うため、「個人情報取扱安全管理基準」及び「個人情報の取扱いに関する特記事項」への適合を要し、最終審査にて決定した契約候補者に対して、契約締結前に同基準への適否を審査する。なお、個人情報取扱安全管理基準の全ての項目を満たさなくても必要な保護措置が講じられていると言える場合には適合と判断することがある。

18 問合せ先

〒001-8612 札幌市北区北24条西6丁目1-1

札幌市北区役所市民部地域振興課まちづくり調整担当係 担当：川口

電話：011-757-2407、メールアドレス：kita.chousei@city.sapporo.jp

別 添

「評価項目及び評価基準表」

評価基準点は「5点：非常に優秀 4点：優秀 3点：普通 2点：やや劣る 1点：劣る」とし、「評価基準点×係数」により評価点を求めるものとする。参加者が1者となった場合でも、別に定める最低基準点を超えた場合に限り優先交渉団体とする。

評価項目	評価内容	係数	評価点	
趣旨理解	・提案は、業務の目的や内容を十分理解し、効果的かつ実現可能なものとなっているか。	1	5	
各企画の内容	・区内の町内会や地域活動団体等との連携を想定した企画となっているか。	3	15	
	北区の歴史や文化等の発信	・地域資源の価値の向上に資するものとなっているか。 ・多くの人に触れてもらう・体験できるものとなっているか。	3	15
	百合が原公園の魅力の発信	・公園が持つポテンシャルを活かし、魅力を発信できるものとなっているか。	3	15
	ワークショップイベント等	・多世代が楽しめるものとなっているか。	1	5
	キッチンカー・物販	・来場者が不自由しない飲食等の提供体制となっているか。 ・出店者の内容や規模その他調整等において実現可能なものとなっているか。	1	5
	その他集客に繋がるコンテンツ	・高い集客の期待やにぎわいづくりに寄与するメインコンテンツとなっているか。	2	10
	・会場レイアウトは、周遊性やにぎわいづくり等を配慮したものとなっているか。	2	10	
実施体制・実施スケジュール	・業務を円滑かつ安定的に実施できる十分な同種業務実績を有しているか。 ・業務履行に向けた適正な人員・業務の実施体制が確保されているか。 ・業務のプロセスが合理的なものとなっており、着実な実施が見込めるか。 ・スケジュールに無理がなく、履行期間内に十分執行可能なものとなっているか。 ・本市の求めに応じて、迅速に対応できる体制となっているか。	2	10	
独自提案	・業務目的を達成するにあたり、独自性のある、有効な提案となっているか。	2	10	
		合計	100	